

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ドリームインキュベータ

コード番号 4310 URL <http://www.dreamincubator.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 堀 紘一

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長

(氏名) 伊藤 光茂

TEL 03-5773-8700

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年3月期第1四半期	412	△51.1	△217	—	△236	—	△5	—
21年3月期第1四半期	843	—	103	—	132	—	131	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△58.34	—
21年3月期第1四半期	1,377.11	1,371.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年3月期第1四半期	6,427	6,322	97.2	65,492.94
21年3月期	6,198	6,092	97.3	63,263.92

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 6,246百万円 21年3月期 6,034百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
22年3月期	0.00				
22年3月期 (予想)		0.00	0.00	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの事業は、コンサルティング事業と営業投資事業から構成されておりますが、創業以来、営業投資事業への取り組みウェイトを高めてきたため、損益に与える影響も拡大しております。コンサルティング事業の業績は安定性が高い一方、営業投資事業については売上高が株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現状において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただきます。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を5ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」に記載しておりますので、ご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	95,379株	21年3月期	95,379株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	—株	21年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	95,379株	21年3月期第1四半期	95,379株

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間において、新興市場の株式市況は緩やかな回復の兆しが見え始めたものの、IPO市況は上場審査の厳格化・長期化が継続し、当社グループをとりまく経営環境は引き続き厳しい状況が継続しております。

このような経営環境の中、当社グループは長期低迷が予想される株式市況の影響を抑制し、また財務安全性を高めるべく、有価証券の売却を積極的に実施してまいりました。しかしながら売却によるキャピタルゲインは62,421千円にとどまり、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高412,286千円(前年同期比51.1%減)、営業損失217,015千円、経常損失236,377千円、四半期純損失5,564千円となりました。

(1) コンサルティングサービス売上高

大企業向けコンサルティングサービスにつきましては、新規事業の事業化支援や戦略立案プロジェクト等注力してまいりましたが、当第1四半期連結会計期間における売上高は165,449千円(前年同期比32.2%減)にとどまっております。

また、ベンチャー向けコンサルティングサービスにつきましては、新株予約権を対価とするサービスの提供を中心に実施し、当第1四半期連結会計期間における売上高は23,795千円(前年同期比22.7%増)となっております。

(2) 営業投資売上高

保有する有価証券の積極的な売却により、営業投資売上高223,041千円を計上いたしました。その内訳は、上場有価証券の売却額217,372千円、受取配当金の受取額5,669千円であります。

なお、営業投資有価証券の減損を78,261千円計上し、当第1四半期連結会計期間の業績にマイナスの影響を与えております。

区分	第9期 第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		第10期 第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
コンサルティングサービス売上高	263,592	31.2	189,244	45.9
大企業	244,200	28.9	165,449	40.1
ベンチャービジネス	19,392	2.3	23,795	5.8
営業投資売上高	579,999	68.8	223,041	54.1
合 計	843,592	100.0	412,286	100.0

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 連結貸借対照表

当第1四半期連結会計期末における資産は6,427,363千円（前期末比228,631千円増）、負債は105,030千円（同838千円減）、純資産は6,322,332千円（同229,469千円増）となっております。

前連結会計期末比での増加の主な理由は、当第1四半期連結会計期末における株式相場や為替相場の変動に伴い、評価・換算差額等が増加したためであります。

(2) 連結キャッシュ・フロー計算書

当第1四半期連結会計期末の現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計期末と比較して463,866千円増加し、1,768,124千円となりました。これを活動別に記載しますと、以下の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、217,573千円の増加となりました。これは主に、保有する営業投資有価証券を積極的に売却する一方で（収入の増加）、営業投資活動を慎重に行ったため（支出の減少）であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは249,988千円の増加となりました。これは主に、余剰資金運用目的で保有する有価証券（社債）の償還と、投資有価証券の売却を行ったためであります。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは106千円の減少となりました。

(3) 営業投資実行高及び投資残高

証券種類	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)				第10期 第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)			
	投資実行高		期末投資残高		投資実行高		期末投資残高	
	金額 (千円)	会社数 (社)	金額 (千円)	会社数 (社)	金額 (千円)	会社数 (社)	金額 (千円)	会社数 (社)
株式	445,586	7	4,063,456	61	—	—	3,891,978	59
新株予約権等	—	7	0	33	—	—	0	32
合計	445,586	13	4,063,456	77	—	—	3,891,978	75

- (注) 1 新株予約権は、当社コンサルティングサービスの対価として発行会社から無償で取得している場合がありますが、上表においては、その際の金額をゼロとし会社数のみを記載しております。
- 2 株式、新株予約権等を重複して投資を行っている会社があります。
- 3 時価のあるものについては、取得原価を記載しております。
- 4 上表には余剰資金の運用目的の有価証券及び投資有価証券は含まれておりません。
- 5 当社グループは、未公開時点では投資をしていなかったPost-IPO企業の株式をIPO後に取得する場合がありますが、上表には当該投資金額及び会社数は含まれておりません。
- 6 事業年度末において保有している新株予約権等を全て行使した場合の株式取得価額の総額は、以下の通りであります。

前連結会計年度	当第1四半期累計期間
1,044,291千円	924,291千円

3. 連結業績予想に関する定性的情報

(1) コンサルティング事業

当第1四半期連結会計期間における、コンサルティングサービス売上高の通期見込みに対する進捗率はやや低い値となっております。

今後、大企業の既存事業の改革意欲や、新規事業の立ち上げ意欲が不透明である等の状況がございますが、現段階におきましては、通期で前連結会計年度程度の売上高を見込んでおります。

(2) 営業投資事業

営業投資事業につきましては、営業投資有価証券の積極的な売却により当第1四半期連結会計期間において223,041千円の売上高を計上したものの、依然として厳しい国内IPO環境や、新興市場の株式市況の回復が不透明であることから、引き続き業績の見通しを立てにくい状況にあると認識しております。

以上から、現状において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、業績予想につきましては開示を控えさせていただきます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表における子会社及び関連会社の範囲の決定に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第22号 平成20年5月13日)を適用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,866,134	1,402,618
売掛金	43,862	180,075
営業投資有価証券	3,876,271	3,855,218
投資損失引当金	△608	—
有価証券	320,000	223,920
1年内回収予定の長期貸付金	34,400	70,900
未収還付法人税等	27,988	27,591
その他	50,492	92,679
貸倒引当金	△88,645	△205,450
流動資産合計	6,129,895	5,647,553
固定資産		
有形固定資産	36,415	38,403
無形固定資産	2,976	3,213
投資その他の資産		
投資有価証券	250,843	628,361
長期貸付金	39,500	3,000
その他	107,231	108,199
貸倒引当金	△139,500	△230,000
投資その他の資産合計	258,075	509,560
固定資産合計	297,467	551,178
資産合計	6,427,363	6,198,732

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	58,001	46,389
未払法人税等	6,395	19,483
前受金	—	1,083
その他	40,633	38,912
流動負債合計	105,030	105,868
負債合計	105,030	105,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,613,182	4,613,182
資本剰余金	4,796,069	4,796,069
利益剰余金	△2,768,201	△2,762,637
株主資本合計	6,641,049	6,646,614
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△326,100	△551,702
為替換算調整勘定	△68,297	△60,861
評価・換算差額等合計	△394,398	△612,564
新株予約権	73,723	56,710
少数株主持分	1,958	2,103
純資産合計	6,322,332	6,092,863
負債純資産合計	6,427,363	6,198,732

(2)【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高		
コンサルティングサービス売上高	263,592	189,244
営業投資売上高	579,999	223,041
売上高合計	843,592	412,286
売上原価		
コンサルティングサービス売上原価	172,671	199,246
営業投資売上原価	372,825	234,255
売上原価合計	545,496	433,502
売上総利益又は売上総損失(△)	298,095	△21,216
販売費及び一般管理費	194,304	195,799
営業利益又は営業損失(△)	103,791	△217,015
営業外収益		
受取利息	24,750	3,464
為替差益	1,073	—
その他	5,517	2,228
営業外収益合計	31,341	5,693
営業外費用		
支払利息	2,819	—
出資持分損失	—	5,182
貸倒引当金繰入額	—	19,750
その他	35	123
営業外費用合計	2,855	25,056
経常利益又は経常損失(△)	132,277	△236,377
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,804
貸倒引当金戻入額	—	227,054
特別利益合計	—	231,859
特別損失		
固定資産除却損	—	81
特別損失合計	—	81
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	132,277	△4,600
法人税、住民税及び事業税	967	1,034
少数株主損失(△)	△36	△69
四半期純利益又は四半期純損失(△)	131,347	△5,564

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	132,277	△4,600
減価償却費	2,762	2,235
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△28,500	608
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△207,304
株式報酬費用	2,219	17,013
受取利息	△24,750	△3,464
支払利息	2,819	—
有価証券運用損益(△は益)	△157	△434
固定資産除却損	—	81
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4,804
投資有価証券評価損益(△は益)	△2,267	—
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	346,988	233,595
売上債権の増減額(△は増加)	17,189	136,212
未払金の増減額(△は減少)	17,204	11,760
前受金の増減額(△は減少)	△45,445	△1,083
その他	△20,193	42,877
小計	400,148	222,693
利息及び配当金の受取額	25,966	4,878
利息の支払額	△1,050	—
法人税等の支払額	△3,298	△9,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	421,765	217,573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△27,796
定期預金の払戻による収入	—	24,633
有形固定資産の取得による支出	△303	△123
有価証券の運用収支	51,567	14,354
有価証券の償還による収入	200,000	20,000
投資有価証券の売却による収入	—	199,252
出資金の分配による収入	—	18,737
敷金及び保証金の差入による支出	△7,113	△566
敷金及び保証金の回収による収入	717	1,495
投資活動によるキャッシュ・フロー	244,867	249,988
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△550,000	—
配当金の支払額	△214	△105
その他	△35	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△550,249	△106
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,795	△3,589
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	131,179	463,866
現金及び現金同等物の期首残高	1,335,412	1,304,257
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,466,591	1,768,124

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	営業投資事業 (千円)	コンサルティング 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	579,999	263,592	843,592	—	843,592
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	579,999	263,592	843,592	—	843,592
営業利益又は営業損失(△)	169,221	△ 58,298	110,923	(7,131)	103,791

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内容

(1) 営業投資事業・・・株式等への投資事業

(2) コンサルティング事業・・・ベンチャービジネス及び大企業向けの経営コンサルティング事業

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	営業投資事業 (千円)	コンサルティング 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	223,041	189,244	412,286	—	412,286
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	223,041	189,244	412,286	—	412,286
営業損失(△)	△169,464	△38,751	△208,215	(8,799)	△217,015

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な内容

(1) 営業投資事業・・・株式等への投資事業

(2) コンサルティング事業・・・ベンチャービジネス及び大企業向けの経営コンサルティング事業

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。